

事務事業名		港湾緑地公園管理事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業		
政策体系	政策名	潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目		
	施策名	港湾物流ネットワークの構築				会計	款	項
	基本事業名	港に親しむ空間づくり		<input type="checkbox"/> 単年度のみ	01	08	04	01
根拠法令			<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成21 年度 ~)					
所 属	部課名	港湾経済部港湾経済課		<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 [計画期間]				
	係 名	港湾経係	電話 0192-27-3111 内線 116	年度 ~ 年度	全体計画欄の総投入量を記入			
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)				全体計画( 期間限定複数年度のみ)				
<p>・平成11年度から毎年度、県から受託していた茶屋前緑地公園の管理業務を、平成21年度より生涯学習課から移管されたもの。</p> <p>・県からは、委託料(平成21年度の茶屋前緑地公園充当分は1,647千円)の歳入がある。</p> <p>・業務内容は、草刈、草取、樹木剪定。その他、公園清掃、公園内にある体育施設(テニスコート及びフットサルコート)の貸出業務等、管理運営に関する業務で、いずれも外部委託で対応している。</p> <p>・施設等の修繕については県が対応しており、市では、委託業者等から、要修繕箇所等の情報提供を受けた際に、その都度県(大船渡地方振興局土木部)に連絡している。</p>				総 投 入 量 ( 千 円 )	事 業 費	国庫支出金		
						都道府県支出金		
				地方債				
				その他				
				一般財源				
				事業費計(A)	0			
人 件 費	正規職員従事人数							
	延べ業務時間							
	人件費計(B)	0						
トータルコスト(A)+(B)		0						

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)	前年度実績(前年度に行った主な活動)	名称	単位
前年度からの受託業務(草刈・草取・樹木剪定)のほか、公園清掃業務、公園内にある体育施設の貸出等管理運営業務の実施	今年度計画(今年度に計画している主な活動)	ア 草刈・草取・樹木剪定の実施回数	回
今年度と同様	対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等	イ 公園清掃の実施回数	回
・市民 ・公園施設 ・公園内体育施設	意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	ウ 公園内体育施設の貸出回数	回
・公園施設を良好に維持管理する。	結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)	対象指標(対象の大きさを表す指標)	
・公園施設が良好な状態に保持される。		名称	単位
		カ 市民	人
		キ 公園施設数	箇所
		ク 公園内体育施設数	箇所
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		名称	単位
		サ 公園内体育施設の延べ利用者数	人
		シ 利用者等からの苦情回数	回
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)	
投 入 量	事 業 費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円				1,647	1,647	
		地方債	千円						
		その他	千円				331	200	
		一般財源	千円				456	573	
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	2,434	2,420	
	人 件 費	正規職員従事人数	人					1	1
		延べ業務時間	時間					50	50
		人件費計(B)	千円	0	0	0	0	200	200
		トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	0	2,634	2,620
活動指標		ア	回					7	7
	イ	回					365	365	
	ウ	回					2,309	2129	
対 象 指 標	カ	人					41,506	41506	
	キ	箇所					1	1	
	ク	箇所					2	2	
成 果 指 標	サ	人					27,206	25000	
	シ	回					2	0	
	ス								

事務事業ID	1383	事務事業名	港湾緑地公園管理事業
--------	------	-------	------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 平成11年度より、県から市に委託され、市では、教育委員会(生涯学習課)が管理業務を担当していたが、平成21年度より港湾経済課に移管されたもの。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 公園のほか、テニスコートやフットサルコートの体育施設も、多くの市民に利用されている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 軽易な修繕を要する内容のほかは、特になし。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性  この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 施設設備の維持管理を充実することにより、良好な状態での利用が確保されることから結びついている。
	公共関与の妥当性  なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 市民が快適にスポーツ活動や憩いの時間等を過ごすことが出来ることから妥当である。
	対象・意図の妥当性  対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 対象等については、拡大の余地はなく適切である。
有効性 評価	成果の向上余地  成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 県施設のため、修繕に関しては県が対応しており、迅速な対応をいただいている。
	廃止・休止の成果への影響  事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 公園並びに体育施設の環境保持が出来なくなり、市民が安全・快適に利用することが出来なくなる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性  目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある  (具体的な手段, 事務事業)	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 他に類似事業がない。
効率性 評価	事業費の削減余地  成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 老朽化に伴い、管理業務の一層の徹底を図らなければならないことから、事業費削減の余地はないものとする。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地  やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 管理業務の殆どを外部委託しており、職員については必要最低限の人員で対応している。
	受益機会・費用負担の適正化余地  事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由]	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 一般に供されているものであり、受益機会は公平である。利用は無料であるが、夜間の体育施設利用に限り、照明利用料を利用者から徴収している。

事務事業ID	1383	事務事業名	港湾緑地公園管理事業
--------	------	-------	------------

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)		(2) 全体総括(振り返り、反省点) 安全・快適な利用が確保できるよう、引き続き管理業務の徹底を図る。																					
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→																					
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(4) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 ) (上記方向性に対する具体的な内容) ↓ 良好な状態での利用が確保されるよう、管理業務の徹底の継続を図る。		左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																							

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名) 港湾経済課長
-------	-------------------------------

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																							
記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている  評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																							
(2) 2次評価者としての評価結果		(3) 評価結果の根拠と理由																					
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→																					
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																						
(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																					
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 ) (上記方向性に対する具体的な内容) ↓ 現状どおり継続して事業を実施する。		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																					
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			

### 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------